

施設連携による小中学校支援プログラム

○大分市内の県立社会教育施設を活用した小学校・中学校の社会見学、修学旅行モデルプランの提案や各施設が提供できる支援内容を広く情報発信することで、コロナ禍での県内小中学校の学校外での活動プログラム検討の支援につなげる。また、県内施設の利用による大分県の歴史・文化・芸術等に直接触れる機会を通して、児童生徒の主体的な学びの実現を支援する。

現状

- 小中学校では、コロナ禍で修学旅行などの学校外での活動が制限
- 児童生徒の思考力・判断力・表現力の育成、主体的な学びの実現
- 県内社会教育施設では、小中学校支援プログラムを有し専門職員が常駐

課題

- 県内を学習拠点とした学校外での新たな活動プログラムの検討
- 児童生徒の興味関心、疑問につなげる施設・専門職員の活用
- 学校の利用しやすい環境づくり(具体的プラン等の提案)

各施設の学校支援プログラム

学校の求めに応じてカスタマイズされたプログラム提供が可能



県立先哲史料館

子ども先哲・歴史講座

読書会用テキスト

展示見学

大分の地震と津波

おおいたの先哲映像



県立埋蔵文化財センター

おおいたの遺跡VR動画

歴史学習体験キット

発掘体験

展示見学

土器作り体験

火起こし体験

出前授業



県立図書館

スクールサービスデイ

120万冊の蔵書を活用した調べ学習

司書による資料探しの支援

施設見学(バックヤード見学)

モデルプラン①(社会見学)

小学5年(社会)
「自然災害を防ぐ」

テーマ:「過去から学び、命を守るための工夫や準備について考えよう」
～大分県で過去に発生した地震と津波～

県立先哲史料館

活動内容:地震のことを伝える記録などの紹介。上記講座実施。
推奨時間:史料をみる・よむ(30分)、講座(45～90分)

県立埋蔵文化財センター

活動内容:映像視聴(姫島黒曜石の誕生など)
:講義(遺跡に現れた地震の痕跡)
:体験学習(黒曜石を使った紙切り)
推奨時間:映像視聴(20分) 講義(20～45分) 体験学習(20分)

県立図書館

活動内容:見学等から見つけた課題について図書館資料を使って調べる。
:県内最大の図書館でのお気に入りの一冊の貸出、施設見学
推奨時間:調べる学習(90分) 本探し(30分) 施設見学(60分)

時間や
内容に
応じて
自由に
施設を
選択

モデルプラン②(修学旅行)

小学6年(社会)
「縄文のむらから
古墳のくにへ」

中学1年(社会)
「古墳時代の文化」

テーマ:「古墳は何のために、どのようにしてつくられたのか」
「各地の王や豪族はどのようにして力を強めていったのか」

県立先哲史料館

活動内容:後藤碩田の「大化帖」を閲覧し、江戸時代の人々と考古学の関わりを知る。
推奨時間:史料をみる・よむ(30分)、講座・ワークショップ(45分)

県立埋蔵文化財センター

活動内容:(縄文時代～弥生時代～古墳時代)のテーマに沿った学習
:体験学習(土器製作・機織り・鋳造等)
推奨時間:講義(20～45分) 展示見学(30分) 体験学習(45分～60分)

県立図書館

活動内容:見学等から見つけた課題について図書館資料を使って調べる。
:県内最大の図書館でのお気に入りの一冊の貸出、施設見学
推奨時間:調べる学習(90分) 本探し(30分) 施設見学(60分)

時間や
内容に
応じて
自由に
施設を
選択

効果

- 学校の求めに応じた支援による、児童生徒の主体的な学びの実現
- 大分県の歴史・文化・芸術等を見直す機会の提供
- 施設単独での支援から施設連携等による効果的支援への移行